

令和2(2020)年度

事業報告書

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 事業の成果

令和2(2020)年は、当団体がNPO法人となってから丸15年を迎えた年であった。2015年には認定NPO法人になり、今期、さらに5年の期間更新が認められた。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の脅威に直面し、世界が一変し、当法人の活動にもさまざまな調整を強いられた。海外への渡航が叶わず、ベトナムをはじめ、アジアの現場での活動ができなくなり、会合やイベント等も中止や延期を余儀なくされた。事業の進め方として、途上国への支援に重要な“当事者視点”、“参加型”、“持続性”を大切に、現地が自立して持続可能な形で発展していくことを促した。今回のコロナ禍を負の環境とだけ捉えず、活用できる手法を駆使し、現地との対話を続け、現場の関係者が変化の主体となり、小児がんの最適なケア&キュアというミッションを共有し、チャレンジを続けていく契機とした。感染予防のためのさまざまな制約下の中、オンラインツール等の活用を含め、できることをできる形で、活動の歩みを止めず努めた一年であった。

ベトナム・フエ中央病院との小児がん協働事業においては、コロナ禍前に設置した小児造血幹細胞移植ユニットを活用し、小児造血幹細胞移植の症例を重ね、ベトナム中部における小児がん治療成績の向上に寄与した。さらに、より多くの移植を必要としているベトナムの小児がん患者たちが救われるよう、質の高い移植医療提供体制の構築、そしてさらなる細胞療法の実現を視野に入れ、「ベトナム小児造血幹細胞移植&細胞療法タスクフォース」のコーディネートに着手した。ベトナム国内の小児移植拠点病院の医療従事者、そして日本ならびに諸外国の小児移植領域のエキスパートとの協働で、ベトナムでのさらなる移植療法の質の向上・発展に貢献した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【3,604】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
医療福祉支援事業	ベトナムにおける小児がんプロジェクト： 【ベトナム中部】 ① フエ中央病院との連携のもと、小児がん治療・ケアの向上強化、特に小児造血幹細胞移植のための治療環境整備、小児がん患者・家族への医療・社会福祉的支援 ② 医学生ボランティアによる国際子どもの日イベント開催協力 ③ ベトナム腫瘍学会2020・小児がんならびに小児看護セッション共催・協力・参加 ④ SIOP(国際小児がん学会)アジア学術集会への医師参加支援 ⑤ 小児がん患者家族によるテト旧正月のお祝い・医療従事者との交流会開催協力 ⑥ ベトナム中部を直撃	年間を通して： 現場との連絡調整・協議(インターネット、無料通話アプリ等活用)	法人事務所・オンライン	4名	ベトナム中部小児がん患者・家族 フエ中央病院・フエ医科大学医療従事者・研修医 ベトナム国内小児がん拠点病院の血液腫瘍関連医師・看護師 フエ医科大学薬科大学医学生ボランティア	80名/日入院患者 40名 100名 50名(担当主要メンバー)	808

	<p>した台風による洪水・強風で被災した小児がん患者・家族への緊急支援</p> <p>【ベトナム南部】</p> <p>⑦ ホーチミン市第2小児病院における小児造血幹細胞移植ユニット新設のためのコンサルテーション実施</p> <p>【ベトナム全土】</p> <p>⑧ 小児造血幹細胞移植療法の課題解決、資源共有、人材育成等のための「ベトナム小児造血幹細胞移植&細胞療法タスクフォース」をベトナム国内の治療拠点病院ならびに諸外国のエキスペートと結成、運営コーディネートの実施</p> <p>⑨ 協力関係機関・団体との協議、腫瘍検討会、ベトナム血液腫瘍フェローシッププログラム、ベトナム小児がん看護教育コース等への協力・参加</p> <p>*継続活動：</p> <p>1)医療支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児がん治療実践・方針の指導ならびにフォローアップ ・ 感染症予防の指導 ・ 移植ユニットの整備 ・ 医療従事者から患者・家族への院内教育プログラムの協力 ・ 関連部署・機関との会談・交渉 ・ 患者登録、データベースの管理ならびに治療実態の分析 <p>2)社会福祉支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベトナム中部小児がん家族の会自立運営支援、患者家族への教育(感染予防対策等)、情報提供、意見交換、課題解決の促進、親睦会開催 ・ 入院中の患者・家族への医学生ボランティアによる院内活動協力 ・ 医療相談・症例検討 ・ 日本ならびに諸外国(アメリカ、シンガポール等)の医師によるセカンドオピニオン、 				<p>台風被災患者・家族</p> <p>日本ならびに諸外国の小児がん関連エキスパート</p>	<p>60 家族</p> <p>50 名</p>	
--	---	--	--	--	--	--------------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンサルテーション ・ 国際機関との連携：WHO (世界国際機関)、UICC (国際対がん連合)、SIOP (国際小児がん学会)、CCI (小児がんインターナショナル)との協働プロジェクトのフォローアップ ・ 事業アセスメント・協議 						
自立支援事業	<p>ベトナム中部における小児がん治療向上のためのプログラム：フエ中央病院小児センターを中心にベトナム中部で小児がんに関わる医療人材の育成、小児がん早期発見・診断・治療のためのアウトリーチ、医学生ボランティアによる活動支援を含めたフエ中央病院の小児がん治療環境の整備を実施</p> <p>① ベトナム・中部・トゥアティンフエ省内貧困地域の保育園検診・小児がん啓発アウトリーチ</p> <p>② ベトナム腫瘍学会内での小児がんワークショップ (Oncology Conference- Pediatric Session、Nursing Session)</p> <p>③ フエ医科薬科大学医学生ボランティア団体による小児病棟での活動支援 * 団体名：「Blouse Xanh (英語名：Blue Blouse)」 小児センターならびに小児がん病棟・プレイルームでの活動内容：勉強会、ダンス、歌、クイズ、お絵かき、絵本・DVD鑑賞、お誕生会等</p>	<p>① 2021年1月12日・13日・19日・20日</p> <p>② 2020年12月24日～25日</p> <p>③ 年間を通して</p>	<p>① アンチャー区クアンティエン区</p> <p>② ベトナムフエ中央病院</p> <p>③ ベトナムフエ</p>	<p>① 14名</p> <p>② 30名</p> <p>③ 350名 担当主要メンバー：50名</p>	<p>フエ中央病院小児センター血液腫瘍セクション医師・看護師</p> <p>小児がん病棟入院患儿・家族</p> <p>① 保育園4ヶ所</p> <p>② ベトナム国内(ハイフエ・ダナン・ホーチン)小児がん拠点病院ならびに中部省病院医師・看護師</p> <p>③ 医学生ボランティア、小児がん患儿・家族</p>	<p>30名</p> <p>60～80名/日</p> <p>① 園児数1,572名</p> <p>② 学会参加者約600名、小児医師・看護セッション参加者160名(海外からのエキスパート：日本・アメリカ・シンガポールはオンライン・ZOOMでの参加)</p> <p>③ 医学生ボランティア(350名)、小児がん患儿・家族60～80名/日</p>	2,055

	<p>④ 年次行事:国際子どもの日フェスティバル(6月1日)、クリスマス、テト旧正月等 フェ中央病院小児センター小児がん病棟にて:治療、感染予防対策、療養生活の改善のための環境整備</p>	<p>④ 年間を通して</p>	<p>④ ベトナムフェ</p>	<p>④ 1名</p>	<p>④ フェ中央病院小児がん病棟医師・看護師・入院患児・家族</p>	<p>④ スタッフ30名、小児がん病棟入院患児・家族60~80名/日</p>	
<p>啓発活動・ 情報提供事業</p>	<p>小児がんへの正しい知識、支援の依頼ならびにアジア途上国における治療の現状や課題の情報提供・小児がんについての啓発</p> <p>会員および支援者への報告ならびに活動の案内、支援のお願いをウェブサイトやニュースレターならびに投稿した書物・新聞掲載記事等を通して周知</p> <p>① ウェブサイト (http://www.accl.jp) ホームページを通しての啓発・情報発信</p> <p>② ニュースレター『Harmony(ハーモニー)』の発行(会員ならびに支援者・協力者向け年2回)</p> <p>③ 日本小児がん看護学会ニュースレター(会報誌)2020年冬号Vol.32への投稿:「ベトナムにおける新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況と影響」</p> <p>④ 「国際小児がんの日」(2月15日)小児がんに対する正しい理解・早期発見・早期治療の啓発</p> <p>⑤ ACCL 広報:キャラクター「バプール」 [redacted]に協力、小児がんのシンボル「ゴールドリボン」とともに、小児がんの啓発ならびにACCLの活動について広報</p> <p>⑥ 国際機関 CCI(Childhood Cancer International)発行ニュースレターへの投稿</p>	<p>年間を通して</p>	<p>法人事務所</p>	<p>4名</p>	<p>法人会員・支援者・協力者</p> <p>小児がん患児・家族・経験者、会員および医療・福祉・保健・教育関係者ならびに一般市民・企業</p>	<p>ニュースレター配布数:350通</p> <p>不特定多数</p>	<p>143</p>

<p>コーディネート・ コンサルテーション 事業</p>	<p>(A)国内事業 ① 在日アジア人小児が ん患児・家族支援 ② 小児がん関連団体へ のプロジェクトの運 営、企画、イベント等 への助言・指導 ③ 学生ならびに小児が ん・国際協力・ボラン ティア関連団体から の問い合わせや相談 等への対応</p> <p>(B)海外事業： ① フィリピン台風被害 相談・緊急支援 ② CCI(Childhood Cancer International) との連携、アジアコミ ティのメンバーと して運営協力 ③ WCC(World Child Cancer)-イ ギリス・ロンドン拠点 の小児がん支援団体 によるベトナムプロ ジェクトへのアドバ イスならびに現地と のコーディネート ④ 海外助成金プロジェ クトのフォローアッ プ：ベトナム・カンボ ジア The My Child Matters Project for Paediatric Oncology Nurses</p>	<p>①2020 年5月～ ②③年間 を通して</p> <p>①2020 年10～ 11月 ②～④年 間を通し て</p>	<p>①医療機 関、患児 家族自宅 ②③法人 事務所、 関連団体 事務所、 バーチャ ル・オン ライン通 信 ①～④ 法人事務 所</p>	<p>2名</p>	<p>①小児が ん患児・ 家族 ②③小児 がん・NPO 関連団 体、大学 生、医療 福祉関係 者、支援 者 ①フィリ ピンの小 児がん患 児・家族： 台風被災 者 ②～④ ベトナム・カン ボジアを はじめア ジアの小 児がん医 療従事者 ならびに 患児・家 族</p>	<p>①4名 ②③多数 ① 30 家族 ②～④ 多数</p>	<p>510</p>
<p>交流・ イベント事業</p>	<p>海外とのネットワーク・交 流：VPHO(Vietnam Pediatric Hematology Oncology)フェロシブ・プログラ ム、 St. Jude-Cure4Kids、SIOP(国 際小児がん学会)、CCI(小 児がん国際学会)等、小 児がん関連組織との連絡、 協力、情報交換ならびに国 内外のオンライン・バー チャル会合(学び・情報&経 験共有の機会)への参加・ 協力ならびに講演</p> <p>① 社会福祉実習指導1・ 特別講義「社会福祉士 ができること」：オン デマンド・武蔵野大学 ② SIOP(国際小児がん学 会)・CCI(Childhood Cancer International)2020-Virtual 年次総会：参加 ③ 第62回日本小児血</p>	<p>年間を通 して</p> <p>①2020 年4月28 日 ②2020 年10月 14日～ 17日 ③2020</p>	<p>法人事務 所・オン ライン</p>	<p>1名</p>	<p>国内外の 小児がん 患児・家 族・サバ イバー、 小児がん 関係医 療・看護、 教育従事 者、大学 生、支援 団体なら びに一般 市民</p>	<p>多数</p>	<p>87</p>

	液・がん学会学術集会:Web 参加 ④ 小児がん交流フェスタ 2021(国立成育医療研究センター小児がんセンター・小児がん相談支援センター主催):Web 参加・団体紹介 ⑤ St. Jude-VIVA Forum 2021-Virtual:協力・参加 ⑥ SIOP(国際小児がん学会) アジア学術集会・CCI(Childhood Cancer International) アジアカンファレンス-Virtual:参加 ⑦ 海外で開催された小児がん関連の会合へのオンライン参加: COVID Conversation・St. Jude Global、Viva Asia Education Webinar 等 ⑧ 国内で開催された小児がん関連のシンポジウム、レクチャー、フォーラムへのオンライン参加	年 11 月 20 日～22 日 ④2021 年 2 月 20 日 ⑤2021 年 3 月 5 日～13 日 ⑥2021 年 3 月 19 日～22 日 ⑦年間を通して ⑧年間を通して					
調査・研究事業	① 名古屋小児がん基金支援によるベトナム・フエ中央病院での小児白血病遺伝子検査キットによる診断協力 ② Childhood Cancer International (CCI): 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)調査協力	① 通年 ② 2020 年 6 月	① ベトナム・フエ ② 法人事務所・オンライン	① 2 名 ② 1 名	① フエ中央病院の小児がん患者・医療従事者 ② 諸外国の小児がん当事者団体・支援団体	① 100 人分 ② 多数	0
その他の事業	該当なし						0

(2) その他の事業
なし

令和2(2020)年度 <第16期> 特定非営利活動に係る事業 収支計算書
2020年4月1日から2021年3月31日まで特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位:円)

科 目	金 額	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
パートナー会員		
個人会員会費収入	36,000	
法人会員会費収入	0	
サポーター会員		
個人会員会費収入	201,000	
法人会員会費収入	0	237,000
2 事業収入		
(1) 医療福祉支援事業	0	
(2) 自立支援事業	0	
(3) 啓発活動・情報提供事業	0	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	0	
(5) 交流・イベント事業	0	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	0
3 寄付金収入		
寄付		4,150,785
4 補助金・助成金収入		
補助金	0	
助成金	0	0
5 雑収入		
預金利子		120
当期収入合計		4,387,905
経常収入合計		4,387,905
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1) 医療福祉支援事業	808,356	
(2) 自立支援事業	2,055,180	
(3) 啓発活動・情報提供事業	143,324	
(4) コーディネート・コンサルテーション事業	510,000	
(5) 交流・イベント事業	87,122	
(6) 調査・研究事業	0	
(7) その他、目的を達成するために必要な事業	0	3,603,982
2 管理費		
役員報酬	0	
給与手当	0	
光熱費	116,438	
通信費	237,752	
印刷費	0	
広告宣伝費	0	
機器備品費	0	
消耗品費	3,501	
旅費交通費	2,720	
会議費	0	
雑費	2,093	362,504
3 予備費		0
経常支出合計		3,966,486
経常収支差額		421,419
当期収支差額		421,419
前期繰越収支差額		14,539,032
次期繰越収支差額		14,960,451
(正味財産増減の部)		
III 正味財産増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額		421,419
2 負債減少額		0
増加額合計		421,419
IV 正味財産減少の部		
1 資産減少額		
当期収支差額		421,419
2 負債増加額		0
減少額合計		421,419
当期正味財産減少額		421,419
前期繰越正味財産額		14,539,032
当期正味財産合計		14,960,451

注記) 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

現金: ¥169,888
普通預金: ¥14,790,563

令和2(2020)年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位：円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 資産の部		
1 流動資産		14,960,451
現金預金		
手元現金	169,888	
郵便振替貯金	0	
三井住友銀行普通預金	2,999,740	
みずほ銀行普通預金	8,481,080	
三菱UFJ銀行普通預金	3,309,743	
三井住友銀行外貨普通預金	0	
流動資産合計・・・①		14,960,451
2 固定資産		0
有形固定資産	0	
無形固定資産	0	
投資その他の資産	0	
固定資産合計・・・②		0
【A】資産合計 ①+②		14,960,451
(B-1) 負債の部		
1 流動負債		0
未払金	0	
短期借入金	0	
預り金	0	
流動負債合計・・・③		0
2 固定負債		0
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計・・・④		0
負債合計 ③+④		0
(B-2) 正味財産の部		
前期繰越正味財産額	14,539,032	
当期正味財産増減額	421,419	
正味財産合計		14,960,451
【B】負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		14,960,451

令和2(2020)年度 財産目録

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ
(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		14,960,451	14,960,451
	手元現金	169,888		
	郵便振替貯金	0		
	三井住友銀行普通預金	2,999,740		
	みずほ銀行普通預金	8,481,080		
	三菱UFJ銀行普通預金	3,309,743		
	三井住友銀行外貨普通預金	0		
	流動資産合計・・・①			14,960,451
2	固定資産			0
	有形固定資産	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0
	投資その他の資産	0	0	0
	固定資産合計・・・②			0
【A】	資産合計 ①+②			14,960,451
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			0
	未払金	0	0	0
	短期借入金	0	0	0
	預り金	0	0	0
	流動負債合計・・・③			0
2	固定負債			0
	長期借入金	0	0	0
	退職給付引当金	0	0	0
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			0
【B-2】	正味財産合計 【A】 - 【B-1】			14,960,451

令和2(2020)年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人アジア・チャイルドケア・リーグ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	ワカハ カズヨ	以下余白	令和2年4月1日	年 月 日
		渡邊 和代		～	年 月 日
2	○理事・監事	イノウ シュウイチ		令和2年4月1日	年 月 日
		井上 修一		～	年 月 日
3	○理事・監事	タケチ マサト		令和2年4月1日	年 月 日
		竹内 正人		～	年 月 日
4	理事・○監事	ヤマギシ ヒデオ		令和2年4月1日	年 月 日
		山岸 秀雄		～	年 月 日
5	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～	年 月 日
6	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	年 月 日	
7	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	年 月 日	
8	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	年 月 日	
9	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	年 月 日	
10	理事・監事		年 月 日	年 月 日	
			～	年 月 日	

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 アジア・チャイルドケア・リーグ

	氏 名	
1	渡邊 和代	
2	井上 修一	
3	竹内 正人	
4	山岸 秀雄	
5	井上 文子	
6	大芝 正子	
7	小川 久男	
8	小俣 智子	
9	野村 聡	
10	横山 真弓	
11		
12		